2021/10/08（予定） 機能追加

お知らせ機能を追加　他 24 件

目次

- 総務手続
  - お知らせ機能を追加
  - アンケート機能を追加
- 組織体系
  - 部門のラベル印刷に対応
- 社員情報
  - 単価履歴の名称を賃金改定履歴に変更
  - 『給与奉行クラウド』をご利用でない場合でも、賃金改定情報の履歴管理に対応
  - 『奉行Edge 給与明細電子化クラウド』の機能追加に伴い、社員情報の項目を追加
  - PDFパスワード欄は、パスワードが設定されていない場合は空欄にしたい
  - 年収確定機能を追加
  - ［労働契約更新］メニューのメニュー構成を変更
  - 社員のラベル印刷に対応
- 管理資料
  - 勤怠データの集計機能を追加
- 労務手続
  - 手続き（通勤経路変更、連絡先変更、免許・資格）を追加
  - 申請画面に変更前の住所を初期表示したい
  - 申請画面に変更前の通勤経路を初期表示したい
  - 通勤経路の入力方法を社員情報の通勤情報に合わせたい
  - 雇用保険離職証明書等で『奉行Edge 勤怠管理クラウド』の勤務データをもとにした基礎日数の集計に対応
  - 雇用保険離職証明書等の備考欄で欠勤日数の初期表示に対応
  - メニュー名を変更
  - ［処理中手続］メニューに表示条件の設定機能を追加
  - 手続きに必要な情報を入力する画面で文字入力欄を選択式に変更したい
  - 提出してもらう連絡先種別の制限機能を追加
- その他
  - フリガナ、職場氏名での社員検索に対応
  - 権限データの作成・受入に対応
  - 『LINE WORKS』での通知に対応
  - 『総務人事奉行クラウド』と『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』のヘルプを1つに集約

総務手続

お知らせ機能を追加

健康診断や防災訓練など、社員へ連絡事項がある場合に当サービス上でお知らせを公開して、メールなどで通知できます。公開対象を指定して、一部の社員だけに公開することもできます。

使用できる条件

『総務人事奉行クラウド』と『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合

追加メニュー

［総務手続 - お知らせ］メニュー

アンケート機能を追加

在宅勤務実施に向けたネットワーク環境等の把握や社内行事への出欠確認などアンケートを作成して、当サービス上で回答の収集ができます。

使用できる条件

『総務人事奉行クラウド』と『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合

追加メニュー

［総務手続 - アンケート］メニュー

組織体系

部門のラベル印刷に対応

ラベルタックに部門宛てのラベルを印刷できるようになりました。
各部門にまとめて資料を郵送する場合などに利用できます。

使用できる条件

『総務人事奉行クラウド』をご利用の場合

追加メニュー

［組織管理 - 組織体系 - 部門ラベル］メニュー

社員情報

単価履歴の名称を賃金改定履歴に変更

［社員情報］メニューの［単価］ページの名称を［賃金改定］ページに変更しました。
履歴情報名も「単価履歴情報」から「賃金改定履歴情報」に変更しました。

対応メニュー

［社員管理 - 社員情報 - 社員情報］メニュー
［社員管理 - 社員情報 - 社員情報一括登録］メニュー
［社員管理 - 社員情報 - 社員情報データ作成］メニュー
［社員管理 - 社員情報 - 社員情報データ受入］メニュー

メインメニュー右上のから［汎用データ作成］メニューの「社員管理」の「社員情報データ作成」

メインメニュー右上のから［汎用データ受入］メニューの「社員管理」の「社員情報データ受入」

『給与奉行クラウド』をご利用でない場合でも、賃金改定情報の履歴管理に対応

［社員情報］メニューの［賃金改定］ページで、賃金の改定情報を履歴管理できるようになりました。
これに伴い、賃金項目の名称を登録するための［給与体系］メニューも追加しました。

使用できる条件

『給与奉行クラウド』をご利用でない場合

参考　『給与奉行クラウド』をご利用の場合は、今までどおり賃金改定履歴情報（旧：単価履歴情報）が管理できます。

追加メニュー

［法人情報 - 人事規程 - 給与体系］メニュー

対応メニュー

［社員管理 - 社員情報 - 社員情報］メニュー
［社員管理 - 社員情報 - 社員情報一括登録］メニュー
［社員管理 - 社員情報 - 社員情報データ作成］メニュー
［社員管理 - 社員情報 - 社員情報データ受入］メニュー

メインメニュー右上のから［汎用データ作成］メニューの「社員管理」の「社員情報データ作成」

メインメニュー右上のから［汎用データ受入］メニューの「社員管理」の「社員情報データ受入」

『奉行Edge 給与明細電子化クラウド』の機能追加に伴い、社員情報の項目を追加

［社員情報］メニューの［明細書］ページに以下の項目を追加しました。
詳細は、「データ受入形式一覧表」をご確認ください。

項目名	受入記号
明細書情報	
年末調整通知書 - 専用用紙印刷	HM3011618
年末調整通知書 - Web照会	HM3011619
年末調整通知書 - メール配信	HM3011620

参考　『奉行Edge 給与明細電子化クラウド』の機能追加についての詳細は、『給与奉行クラウド』のリリースノートをご参照ください。

使用できる条件

『奉行Edge 給与明細電子化クラウド』をご利用の場合

対応メニュー

［社員管理 - 社員情報 - 社員情報］メニュー
［社員管理 - 社員情報 - 社員情報一括登録］メニュー
［社員管理 - 社員情報 - 社員情報データ作成］メニュー
［社員管理 - 社員情報 - 社員情報データ受入］メニュー

メインメニュー右上のから［汎用データ作成］メニューの「社員管理」の「社員情報データ作成」

メインメニュー右上のから［汎用データ受入］メニューの「社員管理」の「社員情報データ受入」

PDFパスワード欄は、パスワードが設定されていない場合は空欄にしたい

PDFパスワードが設定されていない場合は、［社員情報］メニューの［明細書］ページのPDFパスワード欄が空欄になりました。
パスワードが設定されている場合は、今まで通り「●●●●●●●●●●●●●●●●」で表示されます。

使用できる条件

『奉行Edge 給与明細電子化クラウド』をご利用の場合

対応メニュー

［社員管理 - 社員情報 - 社員情報］メニュー
［社員管理 - 社員情報 - 社員情報一括登録］メニュー

年収確定機能を追加

『給与奉行クラウド』または『法定調書奉行クラウド』で処理した年末調整結果を、当サービスの［社員情報］メニューの年収履歴情報に反映できるようになりました。

使用できる条件

『総務人事奉行クラウド』をご利用の場合
かつ『給与奉行クラウド』または『法定調書奉行クラウド』をご利用の場合

追加メニュー

［社員管理 - 社員情報 - 社員情報更新 - 年収確定］メニュー

［労働契約更新］メニューのメニュー構成を変更

変更前	変更後
• ［社員管理 - 社員情報 - 労働契約更新 - 労働契約更新確認資料］メニュー • ［社員管理 - 社員情報 - 労働契約更新 - 労働契約更新］メニュー	• ［社員管理 - 社員情報 - **社員情報更新** - 労働契約更新 - 労働契約更新確認資料］メニュー • ［社員管理 - 社員情報 - **社員情報更新** - 労働契約更新 - 労働契約更新］メニュー

使用できる条件

『総務人事奉行クラウド』をご利用の場合

社員のラベル印刷に対応

ラベルタックに社員宛てのラベルを印刷できるようになりました。
郵送用と社内使用を選択できます。

- 郵送用ラベルは、住所、氏名などを印刷できます。
- 社内使用ラベルは、所属や役職、社員番号、氏名などを印刷できます。

使用できる条件

『総務人事奉行クラウド』をご利用の場合

追加メニュー

［社員管理 - 社員情報 - 社員ラベル］メニュー

管理資料

勤怠データの集計機能を追加

『奉行Edge 勤怠管理クラウド』のデータを、当サービスで管理している社員情報と一緒に集計できるようになりました。

使用できる条件

『総務人事奉行クラウド』と『奉行Edge 勤怠管理クラウド』をご利用の場合

追加メニュー

［社員管理 - 管理資料 - 社員一覧資料 - 就業一覧照会］メニュー

労務手続

手続き（通勤経路変更、連絡先変更、免許・資格）を追加

通勤経路変更

住所変更が伴わない通勤経路の変更だけを従業員が申請できます。勤務地変更に伴う経路変更や、定期代が変わる場合などに使用します。

連絡先変更

緊急連絡先や帰省先などの変更を従業員が申請できます。

免許・資格

免許・資格を新規に取得した場合や、取得済みの免許・資格の有効期限などを更新する場合に従業員が申請できます。

参考 従業員がWebで上記の手続きを申請するには、当サービスでの設定の他に、管理ポータルでの設定が必要です。
管理ポータルの［メニュー権限］メニューで、利用するメニューに権限を設定してください。

使用できる条件

『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合

追加メニュー

［労務手続 - 手続開始 - 通勤経路変更］メニュー
［労務手続 - 手続開始 - 連絡先変更］メニュー
［労務手続 - 手続開始 - 免許・資格］メニュー
［労務手続 - 手続設定 - 通勤経路変更手続設定］メニュー
［労務手続 - 手続設定 - 連絡先変更手続設定］メニュー
［労務手続 - 手続設定 - 免許・資格手続設定］メニュー

申請画面に変更前の住所を初期表示したい

すでに登録されている最新の住所が初期表示されるようになりました。変更したい項目だけ修正して申請できます。

使用できる条件

『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合

対応メニュー

［労務手続 - 手続開始 - 住所変更］メニュー

申請画面に変更前の通勤経路を初期表示したい

すでに登録されている通勤経路が初期表示されるようになりました。変更したい項目だけ修正して申請できます。

使用できる条件

『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合

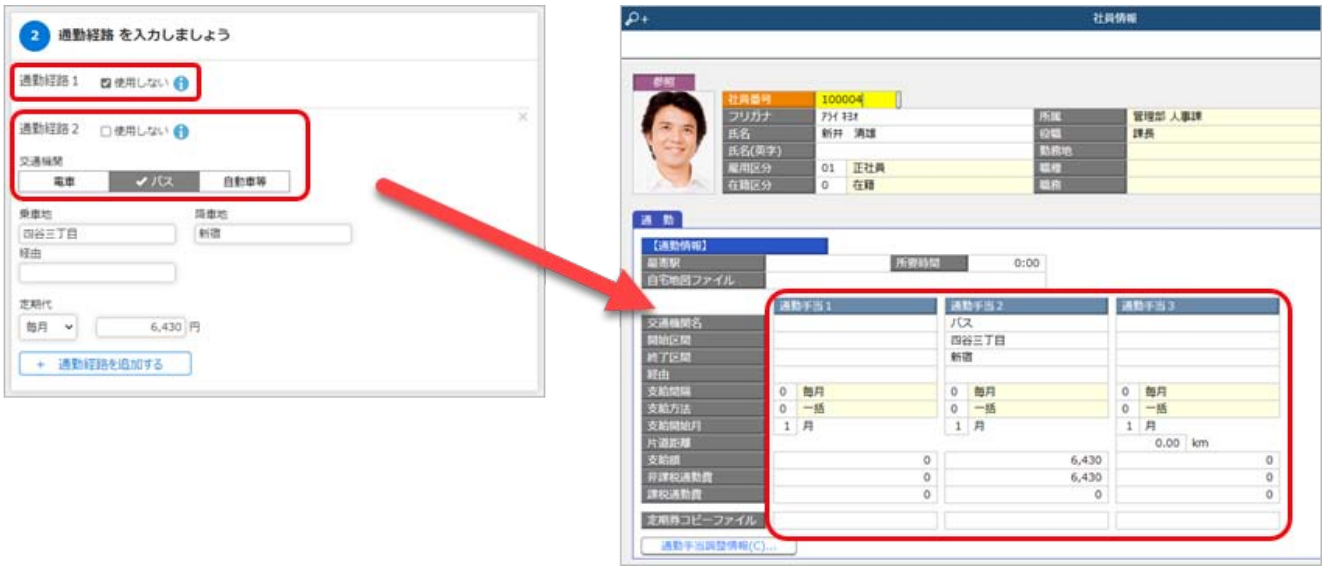
対応メニュー

［労務手続 - 手続開始 - 住所変更］メニュー
［労務手続 - 手続開始 - 通勤経路変更］メニュー

通勤経路の入力方法を社員情報の通勤情報に合わせたい

通勤経路の入力方法が、社員情報の通勤情報（通勤手当１～３）に合わせた入力方法になりました。

例 通勤経路1は電車通勤、通勤経路2はバスなどとルールを決めて運用している場合、バスだけで通勤する社員には以下のように入力してもらいます。



使用できる条件

『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合

対応メニュー

［労務手続 - 手続開始 - 入社］メニュー
［労務手続 - 手続開始 - 住所変更］メニュー
［労務手続 - 手続開始 - 通勤経路変更］メニュー

雇用保険離職証明書等で『奉行Edge 勤怠管理クラウド』の勤務データをもとにした基礎日数の集計に対応

『奉行Edge 勤怠管理クラウド』をご利用の場合は、支払基礎日数が勤務データから集計されるようになります。

参考　関連する書類

- 雇用保険被保険者休業開始時賃金月額証明書
- 雇用保険被保険者六十歳到達時等賃金証明書
- 雇用保険被保険者離職証明書

使用できる条件

『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』と『奉行Edge 勤怠管理クラウド』をご利用の場合

対応メニュー

［労務手続 - 手続開始 - 育児休業］メニュー
［労務手続 - 手続開始 - 高年齢雇用継続給付］メニュー
［労務手続 - 手続開始 - 退職］メニュー

雇用保険離職証明書等の備考欄で欠勤日数の初期表示に対応

備考欄に欠勤日数が初期表示されるようになりました。
『奉行Edge 勤怠管理クラウド』をご利用の場合は勤務データ、『奉行Edge 勤怠管理クラウド』をご利用でない場合で『給与奉行クラウド』をご利用の場合は給与データから、欠勤日数が集計されて備考欄に初期表示されます。

参考　関連する書類

- 雇用保険被保険者休業開始時賃金月額証明書
- 雇用保険被保険者六十歳到達時等賃金証明書
- 雇用保険被保険者離職証明書

使用できる条件

『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合
かつ『奉行Edge 勤怠管理クラウド』または『給与奉行クラウド』をご利用の場合

対応メニュー

［労務手続 - 手続開始 - 育児休業］メニュー
［労務手続 - 手続開始 - 高年齢雇用継続給付］メニュー
［労務手続 - 手続開始 - 退職］メニュー

メニュー名を変更

変更前	変更後
・［労務手続 - 手続開始 - 事業所異動後の転勤届申請］メニュー ・［労務手続 - 手続開始 - 高年齢雇用継続給付申請］メニュー ・［労務手続 - 手続設定 - 事業所異動後の転勤届申請手続設定］メニュー ・［労務手続 - 手続設定 - 高年齢雇用継続給付申請手続設定］メニュー	・［労務手続 - 手続開始 - **事業所異動後の転勤届**］メニュー ・［労務手続 - 手続開始 - **高年齢雇用継続給付**］メニュー ・［労務手続 - 手続設定 - **事業所異動後の転勤届手続設定**］メニュー ・［労務手続 - 手続設定 - **高年齢雇用継続給付手続設定**］メニュー

使用できる条件

『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合

［処理中手続］メニューに表示条件の設定機能を追加

［F10：条件設定］が追加されました。［処理中手続 - 条件設定］画面で「異動日付」や「手続」を指定し、表示する手続きを絞り込みできます。

また、完了した手続きを表示したい場合は、［処理中手続 - 条件設定］画面で「完了した手続を含めて表示する」にチェックを付けます。

使用できる条件

『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合

対応メニュー

［労務手続 - 処理中手続 - 処理中手続］メニュー

手続きに必要な情報を入力する画面で文字入力欄を選択式に変更したい

資格名称や教育名称など、［社員情報］メニューで文字入力して登録するほか、あらかじめ［区分］メニューで登録されている内訳から選択して登録することもできる項目について、社員にはどちらの方法で入力して手続きを提出してもらうか設定できるようになりました。
［労務手続 - 手続設定］メニューで項目ごとに「入力方式」（社員に文字で入力してもらう）か「区分選択形式」（［区分］メニューで登録している内訳から選択してもらう）かを選択できます。

「入力方式」の場合	「区分選択形式」の場合
	

対象項目

情報種類	項目
基本	退職理由
現住所	関係(続柄)
連絡先	関係(続柄)
家族	続柄
通勤	交通機関名
本人障害	障害内容
学歴	学校名／学部名／学科名／専攻名
職歴	業種
教育・研修履歴	主催者／教育名称
免許・資格	発行団体／資格名称
特技等	特技等名称

使用できる条件

『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合

対応メニュー

［労務手続 - 手続設定 - 入社手続設定］メニュー
［労務手続 - 手続設定 - 住所変更手続設定］メニュー
［労務手続 - 手続設定 - 通勤経路変更手続設定］メニュー
［労務手続 - 手続設定 - 連絡先変更手続設定］メニュー
［労務手続 - 手続設定 - 免許・資格手続設定］メニュー

提出してもらう連絡先種別の制限機能を追加

提出項目に連絡先情報を選択している場合に、社員に提出してもらう連絡先種別を制限できるようになりました。

使用できる条件

『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合

対応メニュー

［労務手続 - 手続設定 - 入社手続設定］メニュー
［労務手続 - 手続設定 - 連絡先変更手続設定］メニュー

その他

フリガナ、職場氏名での社員検索に対応

氏名（フリガナ）、職場氏名、職場氏名（フリガナ）でも社員の検索ができるようになりました。
また、［社員検索］画面で［項目設定］ボタンをクリックすると、検索画面に表示する項目を選択できます。
これに伴い、検索画面の項目幅や画面サイズが変更されます。
プログラム更新後に初めて検索画面を表示する際に、画面サイズがリセットされます。

権限データの作成・受入に対応

Excelファイルから、一括で権限設定を受け入れできるようになりました。

- 社員権限
- 個人番号権限
- 社員情報項目権限

対応メニュー

メインメニュー右上のから［利用者権限］メニュー

『LINE WORKS』での通知に対応

『管理ポータル』で設定することで、メールだけでなく『LINE WORKS』でも通知できるようになりました。

使用できる条件

『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合

『総務人事奉行クラウド』と『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』のヘルプを1つに集約

検索性向上等のため、『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』のヘルプを『総務人事奉行クラウド』のヘルプに集約しました。

変更前	変更後
	

これに伴って、ヘルプ内に以下の記載をしています。

- 『総務人事奉行クラウド』をご利用の場合
  この記載がある機能は、管理ポータルの［ライセンス情報］メニューでライセンス一覧に「総務人事奉行クラウド」が表示されている場合にご利用いただけます。
  「奉行Edge 労務管理電子化クラウド」だけ表示されている場合はご利用いただけません。
- 『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合
  この記載がある機能は、管理ポータルの［ライセンス情報］メニューでライセンス一覧に「奉行Edge 労務管理電子化クラウ

ド」が表示されている場合にご利用いただけます。
「総務人事奉行クラウド」だけ表示されている場合はご利用いただけません。

- 『総務人事奉行クラウド』と『奉行Edge 労務管理電子化クラウド』をご利用の場合
  この記載がある機能は、管理ポータルの［ライセンス情報］メニューでライセンス一覧に「総務人事奉行クラウド」と「奉行Edge 労務管理電子化クラウド」どちらも表示されている場合にご利用いただけます。
  「総務人事奉行クラウド」だけ表示されている場合や「奉行Edge 労務管理電子化クラウド」だけ表示されている場合は、ご利用いただけません。

参考

- 記載がない機能は、ライセンスに関係なくご利用いただけます。
- 管理ポータルの［ライセンス情報］メニューでライセンス一覧に「総務人事奉行クラウド」と「奉行Edge 労務管理電子化クラウド」どちらも表示されている場合は、上記のいずれの記載がある機能もご利用いただけます。

参考 マスターや社員情報データを当サービスに受け入れる際の必須項目や受入可能な項目をまとめた「データ受入形式一覧表」も1つのファイルに集約しました。
詳細は、こちらをご参照ください。

内容については、変更または次回以降へ延期する場合があります。